

銀漢亭日録



伊藤伊那男

1月20日(水)▼このところ協会賞候補句集を精読。角川「俳句」合評鼎談の準備も。

21日(木)▼快晴。四日ほど家居にて、久々、散歩。喜多見方面。

「信濃屋」で買い物。農家にも。これも久々。

22日(金)▼今日も快晴にて散歩。二時間ほど。伊那谷の従兄弟より、漬物、餅などが届く。懐かしい味。

23日(土)▼十五時より俳人協会。「第六十回俳人協会賞」選考会。小澤實委員長、鈴木貞雄、鈴木しげを、西村和子さんと私。二時間ほどの討議の結果、野中亮介句集「つむぎうた」が群を抜いているという結論となる。人の俳句人生を左右する仕事にて、随分、読み返したし、しみじみ疲れる。二年前にこの試験を経て選ばれたのだから、感慨を新たに。雨、夜はいいワインが入ったというので、先日、散歩中に、ハム工房で手に入れたソーセージ燻製などで、

24日(日)▼快晴にて、散歩。協会賞選考経過について、「俳句文学館」への報告記事、忘れないうちに書き始めるが難行。夜、近所の家で一緒に食事することになり、数品目調理する。私だけ、二十一時過ぎには帰宅。

25日(月)▼午後から角川「俳句」合評鼎談にて下調べ。午後、二時間半ほど鼎談。今回はリモート。協会賞記事、なかなか書けず。ヘアメイクの中川さん来宅し、髪短めに切ってもらう。

26日(火)▼快晴にて散歩。今日はリュックで出て、色々買う。臘梅、梅、水仙……春は間近。孫たちの希望で、ティーカップブロード

新じゃがなどを買う。楽しい散歩。夜、新じゃが、厚切ベーコン、ウインナーソーセージのコンソメスープ煮。

8日(月)▼新宿にて武田編集長と待ち合わせ。校正原稿、郵便局振込票、会計簿など手渡し。あと「ブックオフ」に寄り、歴史物の新書版、五冊ほど購入(息抜き用読み物)。

9日(火)▼杏の長男、瑛斗君、東京都立武蔵高等学校附属中学校に合格と。昨日から莉子の友人四人泊まり込み。確定申告書類を会計士に送る。夜、発行所にて超結社句会「火の会」八人。

10日(水)朝、清人さん、気仙沼の友人の外洋船、沼津港に戻ったとて、鮪の半身(巨大)届けてくれる。「銀漢」四月号の選句進める。

11日(木)▼家族の半分は日帰りで八ヶ岳山麓へスキー。天気良し。散歩。泊江まで歩き、駅の喫茶店で読書など。野菜、肉など買って帰り、ビーフシチューを作っておく。角川「俳句」(四月号)合評鼎談の校正。

12日(金)▼「俳句あるふあ」の中島三紀編集長と会う約束あり、十六時、「魚勝」。そこへ「天為」の天野編集長。あと大野田井蛙さんも合流。場所を移して「大金星」へ。ここで、高坂小太郎さん合流し、七月に開く展覧会のパンフレットに載せる俳句についての相談を受ける。

13日(土)▼今日は、孫の瑛斗君の中学受験合格祝いをするにちなみ、買い物。メニユーは、バーベキュー、生牡蠣1キログラム(気仙沼から取りよせ)、カラスミ、豚しゃぶサイサイ、温野菜(アスパラガス、スナップさや、カリフラワー)、エシヤレット

ルを飼うこととなる。名前はパニラ。以前、私の家にいたヨークシャテリアと同じ名前を付ける。生後半年。一・二キログラムくらい。家の中を動くだけで散歩はいらない犬種とか。

31日(日)▼午前中で、「銀漢」三月号の選句、執筆など、全部終了。月内で仕上がりほつとする。コンビニでコピー取った後、喫茶店で寛ぐ。午後、俳人協会賞の選考経過(「俳句文学館」用)の記事がどうしても納得できず、書き直し、三回目。「俳句あるふあ」へ去年の秀句の原稿送る。これで手持ちの仕事全部終了。

2月1日(月)▼執筆一段落したので、午後からこっそり浅草へ。「神谷バー」「捕鯨船」「浅草サンボア」など巡る。かつて目撃したことのない閑散たる浅草。

3日(水)▼昨夜、零時前に、節分であることに気付き、大豆を捜すがなく、小豆を少々、庭に撒き、鬼やらいとす。パニラ来て五日目くらいか。おとなしく、人生(?)が無駄になるのではないかと心配になるほどよく寝ている。買い物に出て、鰯が安かったのので、酢メ、生姜煮など。あと、鮭、かじき鮪を酒粕漬(奈良漬の粕を残しておいて漬ける。私の定番)。

6日(土)▼昨日、今日と天気良好。散歩や買い物。海鼠、鰻肝、ステーキ肉肉など。銀漢四月号のエッセイその他書く。各句会の選句など。

7日(日)▼昨日、午後、今日午前中で、「銀漢」三月号の校正終える。昼、思いついてバスにて世田谷の松陰神社へ。以前から気になっていたが、初めて尋ねる。途中、商店街がよく、練り梅、

ほか用意。十六時から庭で。夜、地震あり。大きい！

14日(日)▼伊那北会で金山城跡巡りの計画あり、十時半、群馬県太田駅。が、三十分遅参。ただし、大雨でとても山城を歩ける状態ではなく、予定を変更して、世良田の東照宮へ。ここは徳川家発祥の地と言われており、天海上人開基。以前から訪ねたかったのので、感激。横なぐりの雨で身体が冷える。時間は余るほどあり、伊勢崎で飲もうかと思ったが、雨がすごいし、駅前には飲食店見当たらず、高崎へ。駅前ビルのレストラン街で二時から飲む。ただし、体調不良であまり元気がなく、二軒目は寝てしまう。十八時半位の、湘南新宿ラインに乗る。

18日(木)▼慶應茶道会時代の同期、佐藤さん、誤嚥性肺炎で逝去と。こういう年代になってきたのである。ここ数日、「銀漢」誌の選句に集中。午後、散歩。あちこち梅満開。ステーキ肉など買って戻る。

19日(金)▼快晴にて散歩。同じ町内に世田谷区管理の「猪股庭園」あり、初めて入る。吉田五十八設計の日本家屋。見事！庭は雪吊が美しく。紅白梅が満開。目白の群れが来ている。あと、泊江方面を歩き、落の臺、小燕など買う。

20日(土)▼夕方、散歩で二子玉川まで歩いて三軒ほど小酌。

22日(月)▼午後、角川「俳句」合評鼎談。リモートで二時間半ほど。他結社の方の句を批評するのは、つくづく疲れるものである。NHK学園生涯学習フェスティバル「夏の誌上俳句大会」の選者依頼あり、受諾。